

令和4年度 全国教職員研修会

開催要項<第1報>

<テーマ>

進化・深化する介護、ケアの力 ～養成教育の持続的発展をめざして～

<開催趣旨>

○養成教育存続の危機

介護福祉士資格制度と養成教育開始から35年、介護福祉士養成施設は存続の危機に直面している。介護人材の需要増大の一方で、養成施設（課程）数は減少の一途を辿り、定員充足率も約50%に留まっている。外国人留学生の比率は年々高まり、入学者の約3分の1を占めているが、特定技能など外国人介護人材の多様化も進んでいる。養成課程を経ない高卒就職者、実務者研修による資格取得者も増加しつつあり、養成教育制度の空洞化が懸念される。

○進化・深化する介護

介護施設・事業所では、ICTを活用した機器・設備の導入が進んでいる。三大介護（食事・入浴・排泄）から科学的介護へ、重度化の防止と自立支援へ、介護現場は真に自己実現を支援するケアへと進化・深化しつつある。コロナ禍でのエッセンシャルワーカーとしての評価、介護人材のすそ野拡大と処遇改善など、介護職員の働き方改革が進められ、障害者の自立支援や医療的ケア児の療育など、介護福祉士の職域拡大も期待されている。

○養成教育の持続的発展をめざして

「まんじゅう型」から「富士山型」へ、介護人材の構造転換の中で、真にケアの力を備えたチームリーダーとして資質の高い介護福祉士養成への期待は高い。東海北陸ブロックの各県共同実行委員会方式による今回の研修会では、基調講演・シンポジウム・分科会を設定し、少子高齢化が進む共生社会における介護福祉士養成教育の原点を踏まえつつ、デジタル化、感染症、外国人留学生など養成教育の今日的課題について理念・内容・方法を共有して、養成教育の持続的発展へのベクトルを探ることをめざすものである。

令和4年度日本介護福祉士養成施設協会全国教職員研修会

大会長（東海北陸ブロック会副会長） 富山短期大学 学長 宮田伸朗

- <期 日> 令和4年11月17日（木）9時30分～17時00分
<開催方法> オンライン（ZOOM ミーティング）
<主 催> 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会
<主 管> 日本介護福祉士養成施設協会 東海北陸ブロック会

研修会プログラム

時間	内容
9：30～9：50	【開会式】 主催者挨拶 日本介護福祉士養成施設協会 会長 澤田 豊 大会長挨拶 東海北陸ブロック会 副会長 富山短期大学 学長 宮田 伸朗 実行委員長挨拶 東海北陸ブロック会 会長 中部学院大学短期大学部 吉川 杉生
9：50～10：20	【厚生労働省報告】 行政説明 テーマ：未定 講師：厚生労働省
10：30～12：00	【基調講演】 「介護の未来を拓く ～発展するための基本条件～」 恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂 氏
12：00～13：00	昼休憩
13：00～14：45	【分科会】 第1分科会：AI・デジタル時代に求められる ICT 活用の教育法・学習法 第2分科会：コロナ禍における進化・深化する感染症教育 第3分科会：外国人留学生の受け入れと教育
15：00～16：30	【シンポジウム】 テーマ：進化・深化する介護、ケアの力を養成教育にどうつなげるか シンポジスト 小林 宏気 氏 鈴木 乃 氏 杉田 昌平 氏 コーディネーター 野田 由佳里 氏
16：30～	【閉会式】 閉会挨拶 教育力向上委員会副委員長 白井 幸久 氏 次期開催地挨拶 関東信越ブロック 代表校